



学校だより

# 上小岩



令和8年 6月30日

NO.4

江戸川区立上小岩小学校

校長 宮本 知司

## 「顔は心の鏡」～日々、いい“顔つき”で～

校長 宮本 知司



一か月も前のこととなりますが、春の大会「体育学習発表会」には、本当にたくさんの保護者、地域の方々においでいただき、子供たちにとってのまさに“晴れの舞台”となりました。暑い日差しの下で、また土ぼこりの舞う校庭でと、たくさんの練習を重ねた成果を存分に発揮できた子供たちの顔は、実に晴れやかでした。手前みそにはなりますが、これだけの高いレベルの表現運動をそれぞれの学年の子供たちに指導してきた本校教員の陰の努力も、校長として大いに誇りに思うところです。「GWの最中に学年で集まり、一から振りを考えました」など、終えてから聞いた苦労話は、保護者の皆様にもお伝えしたいほどのものでした。初めての試みで行った高学年リレーの真剣さも、係の子供たちの働きぶりも、そして参観された皆様のお姿も、すべてを含めて「大成功!!の体育学習発表会」となりました。たくさんのご声援と多くのお力添えに感謝いたします。

次年度は、「終了後の児童用テント片付け」の場に、さらに多くの保護者の方が残っていただけると有難いです。(今年も卒業生の若き力にはたくさん助けられました。ありがとう!)

さて、「顔立ち」と「顔つき」という、よく似た言葉があります。「顔立ち」とは、親から授かった生まれながらの顔の作りのこと、それに対して「顔つき」は自分の心の中や気持ちが表れるものです。どんなにいい顔立ちで生まれても、暗い気持ちでよくないことを考えている人は「嫌な顔つき」になります。反対に、整った顔立ちではなくとも、いつも明るく、思いやりにあふれた美しい心の人は「とてもいい顔つき」になるものです。(上述の体育学習発表会の子供たちは、まさに“いい顔”ですね!) “顔は心の鏡”とも言いますが、日々心穏やかに、美しい心の現れである「いい顔つき」で過ごすことができるよう努めたいものです。これはもちろん、本校のすべての子供たちに意識してほしいことであり、その子供たちに関わる私たち大人も努力すべきことだろうと考えます。

みんなが、日々を「いい顔つき」で過ごせる、そんな上小岩小の家庭・学校・地域でありたいものです。



ドルフィンのプールで  
楽しく学ぶ2年生



家庭科で初めての裁縫に  
集中する5年生

体育学習発表会の準備を  
手伝う5、6年生



夢中になって造形遊びに  
向かう1年生



それぞれに取り組む“かみっ子の顔つき”をご想像ください…